

令和元年度事業報告

I. 総括

令和元年度は「地域共生社会」の実現を目指し、生活支援体制整備事業を中心に「我が事」「丸ごと」という地域づくりの考え方のもとに事業を展開してまいりました。

しかし、道内では、年度末を控えた2月から、新型コロナウイルスの感染拡大を憂慮すべき事態となり、北海道では、さらなる感染拡大の防止を図るため、2月28日に「緊急事態宣言」を発出し、道民へ外出等の自粛を求めたことから、本会では、予定していた各種会議・事業及び福祉センターの貸館を中止したところであります。

このことによって、「市民ふれあいサービス」や「いきいき広場」の利用者、福祉センターの利用者等、多くの方々にご迷惑とご不便をおかけしたほか、各種研修会などの中止により、参加を予定していた市民の皆様への期待に十分に答えることが出来ませんでした。

このような中、本会では、新型コロナウイルスの影響により生活が困窮した世帯に対し、道社協が実施する生活福祉資金「緊急小口資金等特例貸付」の相談・申請手続きを3月25日から開始し、苦境にある市民・個人事業主の方々への支援を行ったところであります。

また、権利擁護事業では、昨年12月から新たに「法人後見事業」を開始し、本市における権利擁護体制の充実を図ったほか、生活支援体制整備事業では、「地域の魅力と絆を語ろう会」を4町内会で開催させていただき、関係機関の職員とともに、各町内会の実情の共有と課題などを一緒に考えさせていただく貴重な機会となったところであります。

さらには、企画財政委員会・理事会・評議員会で協議いただいた、「今後の福祉センターの在り方」については、市役所新庁舎完成後、公民館に出来る空きスペースに「本会機能を移転したい」とする要請書を市へ提出しており、具体的な協議を進めるための打ち合わせを行ってまいりました。

令和元年度の事業執行にあたり、新型コロナウイルス感染症の影響によって、予定していた全ての事業を実施することは叶いませんでしたが、役員の間々をはじめ、関係各位のご支援とご協力、市民の皆様のご理解とご参加により、各種事業を推進することができましたことに心から厚くお礼申し上げます、以下、事業活動の概要についてご報告申し上げます。

II. 具体的事業の実施項目

1. 社会福祉事業の総合企画・推進

(1) 会務の運営

1) 会議の開催

① 正副会長会の開催

第1回 5月14日 福祉センター

〔役員候補者の推薦報告、本会理事の識見者の推薦〕

第2回 5月23日 福祉センター

〔第1回理事会議案審査〕

第3回 8月29日 福祉センター

〔第三者委員の候補者、第3回理事会議案審査、砂川総合福祉センターの今後の在り方の方針決定に伴う今後の対応〕

第4回 2月27日 福祉センター

〔新型コロナウイルス感染拡大防止対策報告、第4回理事会議案審査〕

②理事会

第1回 6月6日 福祉センター

〔社協寄附金受付報告、法人運営指導監査報告、平成30年度事業報告・決算、令和元年度会計第1次補正予算（案）、評議員欠員に伴う候補者の推薦、役員（理事・監事）任期満了に伴う次期役員候補者（案）、砂川総合福祉センターの今後の在り方、令和元年度定時評議員会の開催〕

第2回 6月21日 福祉センター

〔会長の互選、副会長の互選〕

第3回 9月6日 福祉センター

〔社協第1四半期（4～6月）監査報告、会長の職務執行状況報告、社協寄附金受付報告、第24回砂川市社会福祉大会の開催内容報告、赤い羽根共同募金運動への協力依頼、令和元年度敬老祝賀記念品贈呈事業の実施、第三者委員の選任、評議員欠員に伴う候補者の推薦、役員（理事・監事）の社協委員会の所属〕

第4回 3月18日 福祉センター

〔社協第2・3四半期監査報告、市定期監査報告、社協寄附金受付報告、会長の職務執行状況報告、令和元年度会計第2次補正予算（案）、令和2年度事業計画（案）・会計予算（案）、本会副会長の互選、評議員選任・解任委員会委員欠員に伴う選任、役員（理事・監事）欠員に伴う候補者（案）、評議員欠員に伴う候補者の推薦、令和2年度臨時評議員会の開催〕

③評議員会

・定時評議員会 6月21日 福祉センター

〔評議員の変更報告、平成30年度事業報告・決算、令和元年度会計第1次補正予算（案）、砂川総合福祉センターの今後の在り方、役員（理事・監事）任期満了に伴う選任〕

・臨時評議員会

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、参集による開催を中止とし、決議の省略による書面審議として開催。

○通知日 3月18日 ○決議日 3月27日

〔令和元年度一般会計第2次補正予算（案）、令和2年度事業計画（案）・予算（案）、役員（理事・監事）欠員に伴う選任〕

④各常設委員会

ア.企画財政委員会 2月27日 福祉センター

〔副委員長の互選、令和2年度委員会所管事業審査、本会の財政状況〕

イ.地域福祉委員会 2月18日 福祉センター

〔正副委員長の互選、令和2年度委員会所管事業審査〕

ウ.ボランティア委員会 2月18日 福祉センター

〔正副委員長の互選、令和2年度委員会所管事業審査〕

エ. 評議員選任・解任委員会

第1回 6月7日 福祉センター

〔評議員欠員に伴う評議員候補者の選任〕

第2回 9月6日 福祉センター

〔評議員欠員に伴う評議員候補者の選任〕

第3回 3月18日 福祉センター

〔評議員選任・解任委員の交代報告、評議員欠員に伴う評議員候補者の選任〕

2) 監査の実施

①本会監事監査

第1回 5月17日 福祉センター

〔平成30年度会計決算・業務執行（兼第4四半期）監査〕

第2回 7月30日 福祉センター

〔令和元年度第1四半期（4～6月）監査〕

第3回 10月31日 福祉センター

〔令和元年度第2四半期（7～9月）監査〕

第4回 1月30日 福祉センター

〔令和元年度第3四半期（10～12月）監査〕

②砂川市監査委員監査 6月5日 福祉センター

(2) 各関係機関との連絡調整並びに役職員の資質向上

1) 各関係会議・研修等への参加

〔別記令和元年度主な会議・事業等一覧参照〕

2) 社協役員研修会の開催

理事・監事・評議員による研修の実施

○役員研修

・実施日 8月7日

・場所 雨竜町

・参加者数 15名

・内容 令和元年度「地域支え合い活動空知地区推進セミナー」への参加

・実践発表①「ふれあい一日広場について」

発表者 秩父別町社会福祉協議会事務局長 簗口洋次氏

・実践発表②「居場所づくり～地域を元気にするために～」

発表者 三笠市社会福祉協議会

生活支援コーディネーター 菅谷唯喜子氏

・講演「地域共生社会の実現に向けて」

講師 社会福祉法人クピド・フェア法人本部課長 高橋友明氏

(3) 広報啓発活動

1) 広報紙「すながわ社協だより」の発行

①広報紙発行：年4回（7月・10月・1月・3月）

②福祉年賀広告の募集、掲載（94団体・98枠）

2) ホームページの運営・管理

3) 出前講座の実施

- ・ 4月 17日 砂川ライオンズクラブ「成年後見制度と砂川市後見支援センターの役割について」〔工藤主任〕
- ・ 6月 12日 ケア・カフェすながわ実行委員会「ケアと人権～成年後見制度について知っておいてほしいこと～」〔工藤主任〕
- ・ 11月 7・25日 北光小5・6年生福祉授業「講義・車いす体験」〔中村係長・飯野主事〕
- ・ 2月 13・25日 豊沼小4年生福祉授業「講義・車いす体験」〔中村係長・飯野主事〕

4) 第24回砂川市社会福祉大会の開催

- ・ 開催日 11月12日
- ・ 場 所 福祉センター
- ・ 参加者数 182名
- ・ 内 容 表彰・講演
講演「長寿社会を楽しく健康に生きるコツ～笑いに学ぶ健康学」
講師 北海道笑ってもいいんでない会（日本笑い学会北海道支部）
笑司長（支部長）伊藤一輔氏

5) 各報道機関との連携

各種事業等の記事掲載を依頼

(4) 顕彰の実施

- 1) 砂川市社会福祉協議会会長表彰の実施（役員功労）
岡本昌昭氏、高村雄渾氏、吉田義弘氏、佐々木和昭氏、吉野悠美氏
- 2) 北海道社会福祉協議会会長表彰の受賞
田宮美昭氏（民生・児童委員功労）
- 3) 北海道市町村社会福祉協議会会長会表彰の受賞
小関 徹氏（功労表彰）

(5) 社協創立70周年記念事業準備

- 1) 社協創立50周年以降の記録の整理

(6) 財政基盤の強化

- 1) 一般会員会費の協力依頼（納入世帯；6,405世帯）
- 2) 国・道及び市補助金の確保
 - ①砂川市補助金
 - *社協運営費（人件費）補助金
 - *福祉センター管理運営補助金
 - *介護予防・日常生活支援総合事業補助金
- 3) 北海道社会福祉協議会等関係機関の助成金の活用（該当事業なし）
- 4) 本会事業基金積立金の運用
 - *第425回大阪府公募公債〔償還日；令和9年10月29日〕
 - *農協定期貯金

- 5) 本会退職積立金の運用
 - * 独立行政法人勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済制度の活用
 - * 一般社団法人北海道民間社会福祉事業職員共済会の活用
 - * 北海道銀行定期預金、農協定期貯金、空知商工信用組合定期預金
- 6) 共同募金助成金の確保（赤い羽根共同募金・地域歳末たすけあい募金）
- 7) 愛の小箱募金箱の設置 市内7か所に設置（実績額；2か所16,803円）

(7) その他

- 1) 役職員の活動等への保険（社協の保険）の加入
補償内容；役職員の業務遂行上による第三者への損害賠償補償及び傷害・感染補償、個人情報漏えい対応補償他
- 2) 火災被災世帯への見舞金の贈呈 0件
- 3) 北海道社会福祉協議会との「災害救援活動の支援に関する協定」の継続
- 4) 福祉活動車両の管理運行
 - 1号車〔ニッサンクリッパーバン；福祉活動車両〕
 - ・元年度走行距離数 3,384km（平成21年4月16日購入）
 - ・延走行距離 75,855km
 - 2号車〔ニッサンウィングロード；福祉活動車両〕
 - ・元年度走行距離数 2,291km（平成24年4月26日購入）
 - ・延走行距離 34,040km
 - 3号車〔ダイハツミライース；居宅介護支援事業車両〕
 - ・元年度走行距離数 3,907km（平成25年10月31日購入）
 - ・延走行距離 29,048km
 - 4号車〔ダイハツミライースL；生活支援体制整備事業車両〕
 - ・元年度走行距離数 2,203km（令和元年6月10日購入）
 - ・延走行距離 2,203km
- 5) 事務局業務の効率化の推進
 - ①インターネットバンク活用による経理事務効率化
 - ②財務等システムの活用による事務効率化

2. 砂川総合福祉センターの管理・運営

(1) 施設の適正管理

- 1) 各専門資格取得者の配置等による施設の適正管理
 - ①甲種防火管理者〔阿部局長〕、危険物取扱者〔工藤主任〕、特別管理産業廃棄物管理責任者〔阿部局長〕の配置
 - ②防災研修会の実施（年1回） 7月22日
 - ③消防訓練の実施（年2回）
 - ・10月15日〔総合訓練（市総合消防訓練と合同）〕
 - ・3月23日〔避難訓練・通報訓練〕
- 2) 施設管理運営業務の委託（公益社団法人砂川市シルバー人材センター）

- 3) 施設付帯設備等の点検・検査等の実施
 - ①消防用設備等保守点検（年2回）
 - ・総合点検 8月30日 ・機器点検 3月31日
 - ②自家用電気工作物保安管理（年4回）
 - ・保安点検 5月16日、8月27日、11月19日、2月7日
 - ③ボイラー保守整備（年3回）
 - ・整備点検 11月12日 ・保守点検 12月17日、2月20日
 - ④消防立ち入り検査（実施なし）
 - ⑤職員による日常点検（常時実施）
 - ⑥アスベスト空気中濃度定期測定 2月27日
- 4) 施設修繕及び備品整備（主な修繕等）
 - ①地下ピット内排水ポンプ等修繕

(2) 貸館の実施

- 1) 福祉センター利用状況（詳細は、別紙月別利用状況表）
 - 有料団体利用件数 20件〔利用人数 1,429人〕
 - 減免団体利用件数 221件〔利用人数 4,779人〕
 - 〔内訳〕・一部減免団体利用件数 110件〔利用人数 1,473人〕
 - ・全額減免団体利用件数 111件〔利用人数 3,306人〕
- 2) 入居団体等との連絡調整
 - ①公益社団法人砂川市シルバー人材センター
 - ②中央老人クラブ

(3) 総合福祉センターの今後の在り方について

今後の当センターの在り方について、企画財政委員会、理事会、評議員会で協議を重ね、最終的に「市役所新庁舎完成に伴い公民館に出来る空きスペースに本会機能を移転することが妥当」との考え方が示されたことから、砂川市に「砂川総合福祉センター老朽化等に伴う要請書」を提出しており、今後、具体的な協議を進めて行くことになっていきます。

3. 高齢者福祉の推進

(1) 敬老祝賀記念品贈呈事業

白寿、米寿の方へ祝品等を贈呈 150名（白寿20名、米寿130名）

(2) 第46回高齢者芸能交流大会の開催〔砂川市老人クラブ連合会共催事業〕

- ・7月9日 交流センター 226名（クラブ参加者）
- ・第1回実行委員会 5月14日 福祉センター
- ・第2回実行委員会 6月18日 福祉センター
- ・出演者リハーサル 6月26日 交流センター

(3) 高齢者団体等への支援

- 1) 砂川市老人クラブ連合会への支援・助成
- 2) NPO 法人中空知・地域で認知症を支える会への協力
- 3) 砂川市認知症を抱える家族の会「ひだまりの会」への支援・助成
- 4) その他団体等への支援
 - ・ 9月18日 高齢者軽スポーツフェスティバルへの協力〔天坂職員〕

4. 在宅福祉の推進

(1) 砂川市紙オムツ利用券交付事業（市受託事業）

在宅で介護保険等の認定を受けている寝たきり高齢者、認知症高齢者等で、常時紙オムツを使用する方に紙オムツ利用券を交付。

〔利用者1割負担、市内指定業者で月額5,000円分の紙オムツを購入〕

＊利用券交付者数 67名 ＊利用券総使用枚数 524枚

(2) 日常生活用具貸与事業

在宅生活を送るために必要な電動ベッド等の福祉機器を、無償で原則2週間を限度に貸出を実施。

・貸出件数 1件

5. 地域福祉の推進

(1) 砂川市小地域ネットワーク活動推進事業

- 1) 町内会福祉部設置町内会への活動助成金交付（77町内会）
- 2) 町内会福祉部活動報告書の作成並びに配付
- 3) 町内会福祉活動研修会の開催〔砂川市町内会連合会共催事業〕【中止】

3月6日に開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止しました。
- 4) 福祉活動に関する相談受付並びに対応
- 5) 生活支援体制整備事業を推進するための町内会との懇談会の開催
「地域の魅力と絆を語ろう会」の開催（詳細は、生活支援体制整備事業に掲載）
- 6) 各町内会の会議等における活動支援・情報提供

(2) ふれあい・いきいきサロン事業

福祉センターをはじめ地域の会館等を利用して、高齢者の健康づくりや閉じこもり予防等を目的に、介護予防運動やレクリエーションを実施。【3月は開催中止】

- 1) 「いきいき広場」の開催〔総合事業；通所型Bサービス対応〕
 - ・対象者 65歳以上の方
 - ・日時 毎月0・5の付く日の午前10時～正午〔土日・祝日等の場合は休み〕
 - ・場所 福祉センター

・開催状況

月	開催回数	参加延べ人数	ボランティア 延べ人数	運動推進員延 べ人数	総数
4月	4	61	23	5	89
5月	4	63	26	5	94
6月	4	58	23	3	84
7月	4	65	26	4	95
8月	3	52	19	4	75
9月	5	75	23	6	104
10月	4	60	21	5	86
11月	4	51	20	5	76
12月	4	67	33	4	104
1月	4	65	20	4	89
2月	4	56	16	5	77
3月	開催中止				
計	44	673	250	50	973

2) 「いきいき広場」ボランティア交流会の開催（毎月）【3月は開催中止】

3) 事業協力機関・団体との連携

ふれあいセンター及びいきいき運動推進員

4) 地域で取組まれているサロン活動の推進・支援

①市内開催サロン〔10か所〕

- ・空知太地区「しあわせ広場」への支援（そらっぷセンター）
- ・北光団地町内会「集いの広場」への支援（北光老人憩の家）
- ・晴見地区「ニコニコ広場」への支援（東地区コミセン）
- ・南地区「ひまわりサロン」への支援（南地区コミセン）
- ・吉野地区「南吉野いきいき体操」への支援（南吉野老人憩の家）
- ・ゆう「いきいきサロン」への支援（地域交流センターゆう）
- ・あかね団地町内会「あかねサロン」（そらっぷセンター）
- ・豊栄町内会「介護予防教室」（豊栄会館）
- ・空知太第5・すみれ町内会、空知太睦老人クラブ協働開催「地域健康運動教室」（空知太老人憩の家）
- ・緑ヶ丘「ななかまどの会」（緑ヶ丘会館）

②推進・支援内容

レクリエーションの実施及び用品等の貸出、各種相談等

5) サロン活動の地域展開に向けた取組支援

(3) 高齢者情報提供事業

市から提供される65歳以上の方の情報（名簿）を町内会等への提供を行った。

- ・提供内容 氏名・年齢・性別・住所、本人が同意した個人情報
- ・利用数 60町内会・2自治会

(4) 社協出前講座の実施

(詳細は、1. 社会福祉事業の総合企画・推進 (3) 広報啓発活動に掲載)

(5) 地域活動団体支援

- 1) 砂川市町内会連合会への事務支援・助成
- 2) その他団体への支援

6. 介護保険関係事業の推進

(1) 指定居宅介護支援事業

1) ケアプランの作成件数

月	件数	介護区分				
		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4月	14	7	5	2	0	0
5月	14	7	5	2	0	0
6月	14	7	5	2	0	0
7月	13	6	5	2	0	0
8月	12	5	5	2	0	0
9月	12	5	5	2	0	0
10月	12	5	5	2	0	0
11月	12	5	5	2	0	0
12月	12	5	5	2	0	0
1月	12	5	5	2	0	0
2月	11	4	5	2	0	0
3月	12	5	5	2	0	0
計	150	66	60	24	0	0

2) ケアマネ連携会議、ケアスタッフ研修会、認知症多職種事例検討会等市内各会議・研修会へ参加した。

①介護保険制度・資格に関する研修会への参加

・9月5～7日(3日間) 札幌市 介護支援専門員専門研修Ⅱ〔工藤主任〕

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)の実施

1) 訪問型Bサービス〔市民ふれあいサービス〕

・派遣回数及び時間 81回 81時間【3月は派遣中止】

2) 通所型Bサービス〔いきいき広場〕(再掲)【3月は開催中止】

・開催回数 44回

・延利用者数 673名

・延ボランティア協力人数 250名

・延運動推進員協力人数 50名

3) 介護予防・生活支援ボランティア養成講座の開催【中止】

3月17・23日の2日間の日程で「健康寿命ささえ愛講座」として開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止しました。

(3) 生活支援体制整備事業（市受託事業）

1) 生活支援コーディネーター1名を配置し、住民と一緒に身近な支え合いづくりや地域の諸課題を解決するための関係機関とのネットワークづくりを行った。

①生活支援体制整備事業を推進するための町内会との懇談会等の開催

ア. 「地域の魅力と絆を語ろう会」の開催

町内会役員・民生委員、生活支援体制整備事業推進協議会構成員である、地域包括支援センター、砂川福祉会、砂川市立病院、ふれあいセンター、市介護福祉課職員とともに、町内会地図をもとに、地域情報の共有と課題などの抽出を行い、今後の町内会活動を考える機会とした。

○開催町内会 朝日町内会 12月19日、1月23日

宮川町内会 12月19日、1月23日、2月21日

新宮川町内会 12月19日、2月13日

親宮町内会 12月19日、2月18日

○開催場所 砂川福祉会施設内

②新規サロン立ち上げの取組み【中断】

施設を核とした新規サロン開設に向けて、打合せ等を行ってきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中断。今後、事態の状況を見極め、協議を再開する予定。

③砂川市生活支援体制整備事業推進協議会の開催

・第1回 6月7日 福祉センター

〔本年度事業推進項目、第1回協議体及び研修会の開催〕

・第2回 11月6日 福祉センター

〔地域アセスメントの実施〕

④市が設置する協議体との情報共有・連携（市への開催協力）

ア. 協議体研修会の開催

・開催日 7月25日

・場所 福祉センター

・参加者数 24名

・内容 講演「住民主体の支え合いをすすめていくために」

講師 公益社団法人さわやか福祉財団インストラクター

特定非営利法人 福祉NPO支援ネット北海道

代表理事 山本純子氏

⑤砂川市高齢者支え合いネットワーク登録事業所研修会の開催【中止】

市と開催に向け準備をしていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止しました。

⑥砂川市高齢者支え合いネットワーク登録事業所向けパンフレットの作成

登録事業所向けのパンフレットを作成しましたが、登録事業所向け研修会を中止したことから、配布には至りませんでした。

7. 権利擁護事業の推進

(1) 成年後見支援センター事業（市受託事業）

1) 総合相談・利用者支援

①相談件数 23件

（相談者内訳；関係機関12件、本人及び親族7件、その他4件）

（相談内容内訳；法定後見14件、任意後見1件、本人及び親族申立5件、市長申立1件、財産管理及び福祉契約等13件、社協事業11件、消費者被害・相続・遺言等5件、その他4件 ※重複あり）

②市長申立に関する手続き支援 1件

2) 広報及び啓発活動

①市民・関係機関等への情報発信

・市広報誌及び社協だよりにセンターの記事を掲載

・5月8日 砂川ライオンズクラブ「成年後見制度と砂川市成年後見支援センターの役割について」〔工藤主任〕（再掲）

・6月12日 ケア・カフェすながわ実行委員会「ケアと人権～成年後見制度について知っておいてほしいこと～」〔工藤主任〕（再掲）

②成年後見支援センターパンフレットの作成

・市民後見人養成講座修了者とともにパンフレットを作成していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、座談会を中止したことにより完成には至らなかった。

3) 市民後見人の養成及び活用

①市民後見人養成講座修了者フォローアップ研修会の開催

第1回 7月27日 福祉センター 参加者数10名

・テーマ 「誤解しないで聞く・誤解を与えずに伝えるコミュニケーション～確認のスキル～」

講師 合同会社うえるかむ代表社員 池田ひろみ氏

第2回 11月19日 福祉センター 参加者数12名

・テーマ 「終末期医療～ターミナルケアの現状について～」

講師 砂川市立病院副看護部長兼同院訪問看護ステーションよつば

管理者 森 佳子氏

第3回 2月19日 福祉センター 参加者数 9名

・テーマ 「契約とは～事例をもとに～」

講師 齊藤智基司法書士・行政書士事務所 司法書士 齊藤智基氏

②市民後見人養成講座終了者座談会の開催

第1回 5月13日 福祉センター

〔座談会の開催経緯と目的説明、成年後見支援センター等の事業内容説明、意見

交換]

第2回 8月24日 福祉センター

[前回の振り返り、今後のフォローアップ研修会の開催内容検討、パンフレットの作成内容検討]

第3回 12月18日 福祉センター

[前回の振り返り、令和2年度フォローアップ研修企画案、砂川市社協で実施する法人後見事業説明、パンフレット作成内容検討]

③法人後見支援員への登録

・登録人数 2名

④市民後見人候補者の登録、受任調整及び市民後見人等への活動支援

・実績なし

4) 関係機関・団体との連携及び調整 (適宜)

5) 運営委員会及び受任調整会議 (昨年12月に審議会から名称変更) の設置・運営

①運営委員会

第1回 5月16日 福祉センター

[平成30年度事業報告、市民後見人養成講座修了者座談会の開催報告、委員長の互選、本センターを含めた砂川市の権利擁護体制の意見等検討]

第2回 7月11日 福祉センター

[第1回フォローアップ研修開催報告、砂川市社協における法人後見の事業実施体制検討、本センターを含めた砂川市の権利擁護体制の意見等検討]

第3回 9月12日 福祉センター

[市民後見人養成講座修了者座談会の開催報告、第2回及び第3回フォローアップ研修内容報告、砂川市社協における法人後見事業実施体制検討]

第4回 11月14日 福祉センター

[砂川市社協における法人後見の事業実施体制検討、新年度事業計画 (案)]

第5回 1月16日 福祉センター

[第3回フォローアップ研修結果報告、パンフレット内容 (案)]

②受任調整会議

・市民後見人候補者の登録及び家庭裁判所への推薦者の選定、法人後見受任の検討を行うための会議であり、本年度は案件がなかったことから未開催。

(2) 日常生活自立支援事業 (道社協一部受託事業)

1) 日常生活自立支援事業取扱状況

①令和元年度末取扱件数 22件 (契約前支援5件含む)

(契約状況; 過年度継続件数19件、当年度契約解除件数2件)

②生活支援員登録者数 22名 (職員5名含む)

③道社協地域福祉生活支援センター及び生活支援員、関係機関との連絡調整 (適宜)

2) 砂川市生活支援員連絡会議の開催【中止】

3月18日に開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点か

ら中止しました。

(3) 金銭管理等支援事業

1) 金銭管理等支援事業取扱状況

①令和元年度末取扱件数 14件 (契約前支援2件含む)

(契約状況; 過年度継続件数12件、当年度新規件数3件、当年度契約解除件数3件)

(4) 法人後見事業の取り組み

- ・先進地視察 8月9日 室蘭市社協「室蘭成年後見支援センター」〔阿部局長・工藤主任〕
- ・事業開始日 12月1日
- ・受任件数 0件

(5) その他関連事業等

- ①砂川市高齢者及び障害者虐待防止連絡協議会への参画〔阿部局長〕
- ②虐待防止支援チーム会議への参画〔阿部局長・工藤主任〕

8. 低所得者福祉の推進

(1) 生活困窮相談

1) 相談件数 25件

(2) 生活福祉資金貸付事業 (道社協一部事務受託事業)

1) 生活福祉資金取扱状況

①元年度末取扱件数 12件

(貸付内訳; 生活福祉資金8件、要保護世帯向け不動産担保型生活資金1件、総合支援資金2件、臨時特例つなぎ資金1件)

〔当年度新規貸付件数3件、当年度償還完了等件数2件〕

2) 各資金督促通知、償還指導の実施及び民生委員との連携〔適時〕

(3) 生活資金貸付事業

1) 生活資金取扱状況

①元年度末取扱件数 2件

〔過年度貸付繰越件数2件、当年度新規貸付件数4件、当年度償還完了件数4件〕

2) 各資金督促通知、償還指導の実施〔適時〕

(4) 年末見舞金贈呈事業

地域歳末たすけあい助成事業として、準要保護世帯に見舞金を贈呈

- ・見舞金贈呈世帯数 96世帯 (砂川市民生児童委員協議会の協力により実施)

(5) 生活困窮者等に対する安心サポート事業

北海道社会福祉協議会が取り組んでいる生活困窮者支援事業への参画を検討していましたが、本会への生活困窮に係る相談内容及び他市町村社協での取り組み状況を鑑みた結果、この事業への参画は当面見送ることといたしました。

9. ボランティア活動の振興

(1) 砂川市ボランティアセンターの設置・運営

1) ボランティアコーディネーターの配置

ボランティアコーディネーターを1名配置し、ボランティア活動に関する相談、受給・連絡調整を図り、ボランティア活動の振興に努めた。

2) ボランティア活動相談 3件

3) 愛の小箱募金箱の設置 7か所〔元年度末〕(再掲)

○設置場所；第一興産、いこい理容室、地域交流センター、らー麵さつき家、ナカヤ菓子店、くるみ会、福祉センター

○寄附件数・金額 2件 16,803円

4) 各ボランティア団体等へのボランティア情報誌及び各種研修会等の案内送付(適宜)

(2) 福祉活動関係保険の取り扱い

①ボランティア活動保険 12件

②ボランティア行事用保険 4件

③社協の保険 1件(再掲)

④ふれあいサロン・社協行事傷害補償 1件

⑤在宅福祉サービス補償 1件

(3) 「福祉の学習」の推進

1) 学童・生徒のボランティア活動普及事業

①ボランティア協力校活動助成〔市内小中高全校；8校〕

②総合学習等への協力(再掲)

・11月7・25日 北光小5・6年生福祉授業「講義・車いす体験」

〔中村係長・飯野主事〕

・2月13・25日 豊沼小4年生福祉授業「講義・車いす体験」

〔中村係長・飯野主事〕

2) 学生ボランティア体験事業「すながわWAI・WAIキャンプ」の開催

高校生を対象に老人福祉施設において、ボランティア体験学習を実施。

①WAIWAIキャンプ2019夏バージョン

・開催日 8月5～6日〔2日間〕

・場 所 りんごの里3施設〔デイサービス、リハビリデイ、グループホーム〕

・参加者 13名

・内 容 〔1日目〕

お話し①「ボランティアの心構え」

お話し②「『福祉』とは、ひとりひとりを大切にすること」

お話し③「人を大切にするコミュニケーション」

お話し④「『認知症』について正しく理解するために」～明日のデイサービスセンター・グループホーム訪問のための心得～

〔2日目〕

デイサービス一日ボランティア体験

全日程講師 合同会社うるかむ代表社員 池田ひろみ氏

3) 教育委員会等関係機関・団体との連携

(4) 住民参加型在宅福祉サービス〔総合事業；訪問型Bサービス対応〕【3月は派遣中止】

住民参加型在宅福祉サービス「すながわ市民ふれあいサービス事業」を実施。

1) 元年度末会員登録状況

・提供会員数 28名 ・利用会員数 35名

2) 活動状況

○派遣回数及び時間

区分	家事援助	通院・外出 援助	その他	総合事業 (再掲)	合計
派遣回数	318	4	2	81	405
派遣時間	367.5	8	2.5	81.0	459.0

3) 広報事業

・社協だよりNo.171(7月号)、No.172(10月号)、No.174(3月号)

4) 提供会員研修会の開催【中止】

3月17・23日の2日間の日程で「健康寿命ささえ愛講座」として開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、中止しました。

(5) 愛情銀行事業

1) 市民から預託された物品の有効活用を図る。

区分	使用済み切手	使用済みプリ ペイドカード	書き損じ葉書	ベルマーク	リングプル
件数	49	20	10	27	97
数量	5,461g	594枚	291枚	18,679.4点	206,519g
払出先	—	—	—	—	砂川市子どもセンター

(6) ボランティア活動器材等貸出事業

1) 各種活動器材の貸出状況

①車椅子 15件 ②歩行器 1件 ③行事用大型テント 4件
④高齢者疑似体験セット 3件 ⑤レク用品 2件

(7) ボランティア育成・援助事業

1) ボランティアの発掘と育成を目的に研修会を開催。【中止】

3月17・23日の2日間の日程で「健康寿命ささえ愛講座」として開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止しました。

2) ボランティア団体への支援

- ①砂川市ボランティア連絡会への支援
 - ②砂川手話の会への支援・助成
 - ③その他、ボランティア団体活動への支援
- 3) 各種研修会等の情報提供
研修会の案内、ボランティア情報の提供を行った。

(8) 除雪ボランティア活動【中止】

高齢者・障害者世帯等を対象に、ボランティア団体の協力による除雪活動を予定していましたが、積雪が少なく中止しました。

- ・登録団体数 7団体
- ・実施世帯数 0世帯

(9) その他

- 1) 災害ボランティアセンター体制整備等
 - ・12月24日 砂川市と砂川市災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定を締結
 - ・災害ボランティアセンター運営マニュアルの整備（平成31年3月1日策定）
 - ・北海道社会福祉協議会との「北海道救援活動の支援に関する協定」の継続締結
- 2) 市内ボランティア団体等活動実態調査の実施
 - ・ボランティア団体15団体、特定非営利法人2団体、施設ボランティア3団体に調査を依頼し、活動状況の把握を行った。

10. 障がい者福祉の推進

(1) 障がい者団体等への支援

- 1) 砂川身体障害者福祉協会への助成・各種情報提供
- 2) 砂川地区ことばを育てる親の会への助成・各種情報提供
- 3) 砂川市手をつなぐ育成会への助成・各種情報提供
- 4) 砂川希望父母の会への助成
- 5) 特定非営利法人つむぎの家への助成・各種情報提供
- 6) 特定非営利法人砂川つばさへの助成・各種情報提供
- 7) その他団体との連携・支援
 - ①地域生活支援センターぽぽろとの連携

(2) 障がい者支援事業の実施

- 1) 生活福祉資金貸付事業 0件（障がい者分抽出）
- 2) 日常生活自立支援事業 13件〔契約前含む〕（障がい者分抽出）
- 3) 金銭管理等支援事業 3件〔契約前含む〕（障がい者分抽出）
- 4) 成年後見制度に関する相談支援 7件（障がい者分抽出）
- 5) 砂川市高齢者及び障害者虐待防止連絡協議会への参画（再掲）
 - ・障害者虐待防止支援チーム会議への参画

1 1. 児童・青少年等福祉の推進

(1) 児童福祉団体等への支援

- 1) 砂川地区保護司会への支援
- 2) 砂川地区保護司会砂川分区への支援・助成
- 3) 砂川更生保護女性会への支援・助成・各種情報提供
- 4) 空知双葉里親会への助成
- 5) 砂川市青少年指導センターへの推進協力員の推薦

1 2. 共同募金運動の推進

(1) 砂川市共同募金委員会事業への協力

- 1) 砂川市共同募金委員会事務事業への全面協力・支援
 - ①社協全職員の共募事務局員委嘱
 - ②会務の運営
 - ③赤い羽根共同募金運動の実施 10月1日～12月31日
 - ④地域歳末たすけあい募金運動の実施 12月1日～12月31日
 - ⑤災害たすけあい募金の取扱い
北海道胆振東部地震義援金の他、6件の義援金の受付窓口を開設した。
 - ⑥赤い羽根「災害見舞金」の贈呈 0件（火災0件）
- 2) 社協役員の街頭募金・法人募金への参加協力

1 3. 総合相談の実施

(1) 砂川市心配ごと相談所の設置・運営

- 市民の抱える諸問題の相談窓口として、心配ごと相談所を開設。
- ・開設日時 毎週水曜日 午後1時～3時（祝日・年末年始を除く）
 - ・開設場所 福祉センター相談室
 - ・開設日数 50日
 - ・出席相談員数 延56名（うち民生児童委員17名）
 - ・相談取扱件数 4件

1 4. その他社会福祉事業の推進

(1) 生活簡素化運動

- 1) リサイクル即売会への共催（主催；砂川市物を大切にす運動推進協議会）
 - ・9月7日 福祉センター
- 2) 門松カードの発行（砂川市との共同事業）
 - ・市と共同により年始用門松カードを発行し、全世帯へ配付。

(2) 遺家族等への支援

- 1) 砂川市遺族会への支援
- 2) 砂川市戦没者・殉職者慰霊祭実行委員会への参画
 - ・慰霊祭の実施 6月28日 福祉センター